

# 生命環境学部の概要

平成24年4月より発足

学部の理念  
自然との共生可能な豊かな地域社会を  
創生する

# 1. 山梨大学の既存組織との関係

## (1) 既存組織

赤字は新学部の前身学科、教育課程

● **教育人間科学部**  
学校教育課程  
生涯学習過程  
国際共生社会課程  
ソフトサイエンス課程

土木環境工学科  
応用化学科  
生命工学科  
循環システム工学科  
特別教育プログラム  
(ワイン、クリーン)

教育学研究科  
特別支援教育特別専攻科  
医学工学総合教育部  
医学領域  
看護学領域  
工学領域

医学工学総合教育部  
医学領域  
医学工学融合領域  
工学領域

● **工学部**  
機械システム工学科  
電気電子システム工学科  
コンピュータ・メディア工学科

● **医学部**  
医学科  
看護学科

学部・学科

大学院修士課程

大学院博士課程

山梨大学  
University of  
Yamanashi

大学附属施設

燃料電池ナノ材料センター  
クリーンエネルギー研究セ  
ワイン科学研究センター  
クリスタル科学研究センター  
国際流域環境研究センター  
etc 計13施設

教育人間科学部附属施設

附属小学校  
附属中学校  
附属特別支援学校  
附属幼稚園  
附属教育実践センター

工学部附属施設

ものづくり実践センター

医学部附属施設

医学部附属病院



## 2. 新学部の目標、特色、学科構成など

### 目標

- ・生命のしくみを理解
- ・環境に調和した技術や食料の研究開発と、研究成果の地域社会への還元を目指す

#### 教育の特色

- 基礎および学際分野教育を重視
- 実学に基づいた先端的専門教育
- 実践力を生み出す豊富な実験・実習科目

### 生命環境学部

#### 自然科学系:

生命工学科 35名

地域食物科学科 30名

(ワイン科学特別コース 6名)

環境科学科 30名

#### 社会科学系:

地域社会システム学科 35名

入学定員 130名

#### 人材養成

- 生命・食・環境・経営にわたる重層的視野を持つ
- 自然と調和した技術革新とビジネス創出の中核を担う

# 3. 各学科の教育研究内容、進路など

教員15名

- 微生物・動植物細胞
- 食料、環境、健康、医療、エネルギー
- iPS細胞、ES細胞、クローン技術

食品系製造業、製造業、  
医療系産業、学術・  
研究開発、公務員、  
高等学校教員(理科)



## 生命工学科

教員15名

- 環境評価: フィールド調査・環境情報解析・環境影響予測技術
- 環境管理: 環境保全技術



環境産業、情報産業、  
金融・卸売・小売・流通業、  
公務員、  
高等学校教員(理科)

## 環境科学科

## 地域食物科学科

教員14名

- 果樹・野菜生産や食品製造、栄養、資源・環境
- ワイン製造技術

食品系製造業、製造業、  
農業関係法人、公務員、  
高等学校教員(農業)



## 地域社会システム学科

教員18名

- 流通経済、経営、行政、都市計画
- 食や環境に関するビジネス創出



金融機関、保険業界、商社、  
フードビジネス、卸売・小売・  
流通業、公務員、  
高等学校教員(商業)

## 4. 新学部に関連した新しい教育研究施設

### (1) ライフサイエンス実験施設

- ・iPS細胞、ES細胞、クローン技術などの研究が行える
- ・世界最先端の研究施設
- ・甲府東キャンパスに、24年5月頃に完成予定

### (2) 附属農場

- ・甲府市小曲町に設置中 2.5 h余り
- ・ぶどう園、モモや野菜の圃場、管理棟、温室、人工気象室など
- ・「生物資源実習」(学部共通科目)で全学科の2年次生が使用

